
大津川水系牛滝川の河川整備の事業評価について

大津川水系牛滝川の河川整備の事業評価に対する
主な意見と回答について（府民意見募集結果）

1. 事業概要

事業内容

流域市町：和泉市・岸和田市・泉大津市・忠岡町

指定区間延長：56.6km

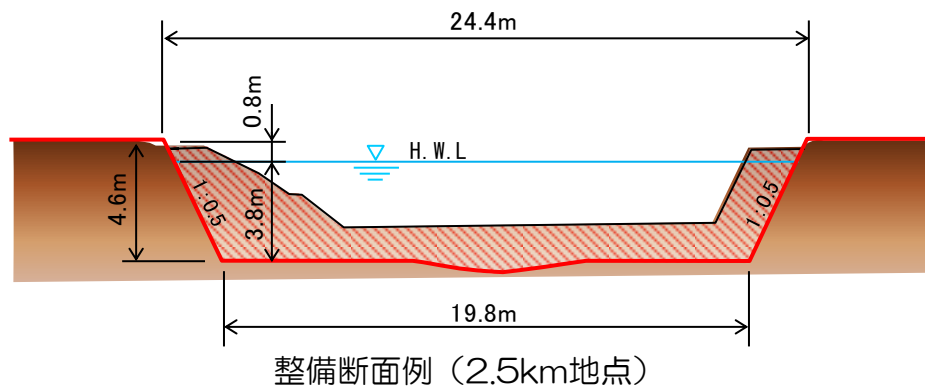
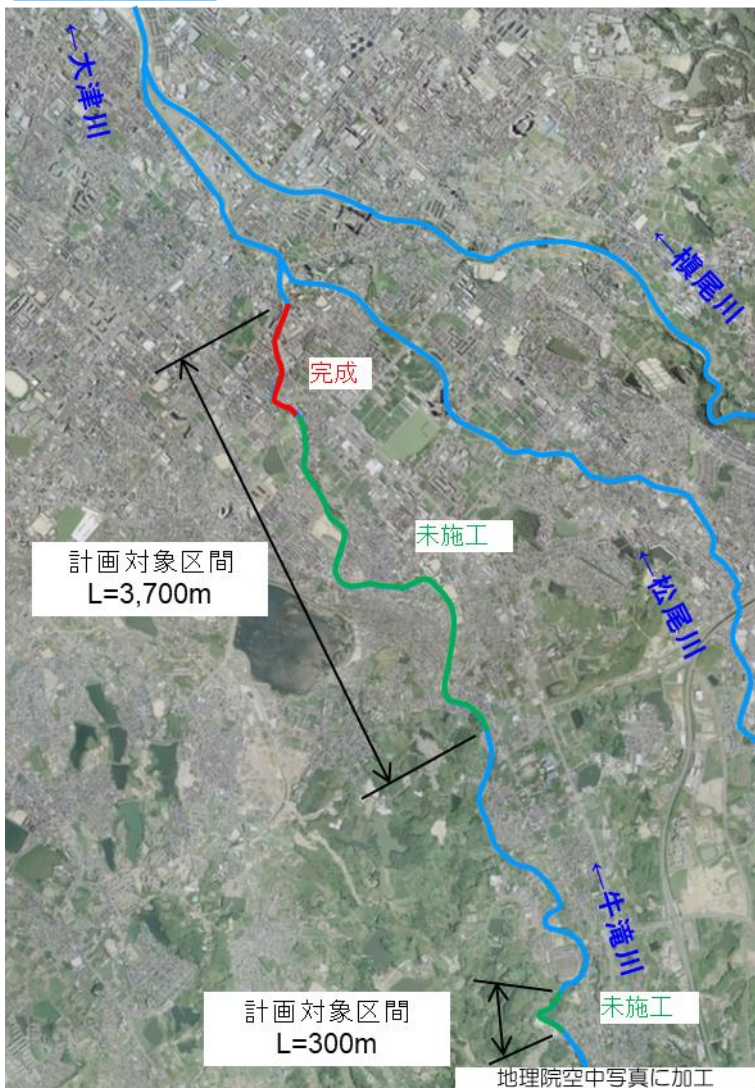
流域面積：102.2km²（府域最大二級水系）

牛滝川では、時間雨量65ミリ程度の降雨（30年に1回程度発生するおそれのある降雨）による床上浸水を防ぐことを当面の治水目標として整備を行う。

河道拡幅・河床掘削により流下能力の向上を図る。

牛滝川の浸水範囲には国道26号やJR阪和線・南海本線などの重要な道路や鉄道が位置する。

令和5年度第1回
河川整備審議会
資料より抜粋



改修前

改修後

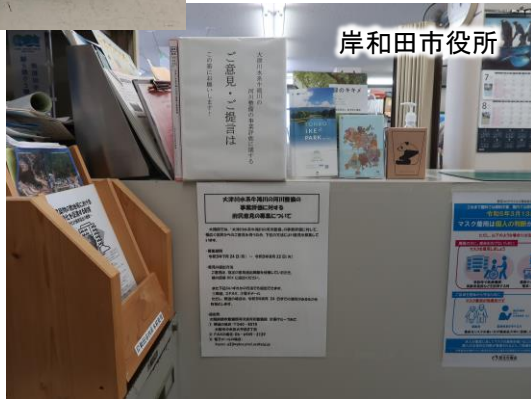
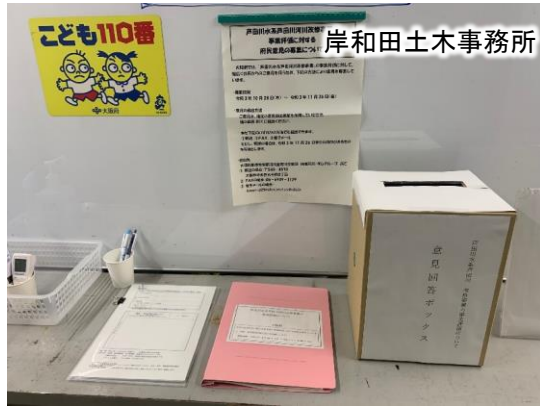
河川名	整備対象区間	整備延長	進捗状況
牛滝川	JR阪和線～宮前橋上流 (1.8km～5.5km)	約3.70km	整備済 :約0.80km 残工事 :約2.90km
	稲葉橋上流～下橋下流 (7.7km～8.0km)	約0.30km	残工事 :約0.30km

【図書縦覧】

➤ 意見募集期間：令和5年7月24日（月）から令和5年8月22日（火）まで

縦覧図書

- 第1回 河川整備審議会資料(R5.7.3)
 - ・河川整備の再々評価調書
 - ・大津川水系牛滝川の河川整備の事業評価について



縦覧場所

- 以下の6箇所
 - ・大阪府府政情報センター(大阪府庁本館1階)
 - ・大阪府都市整備部河川室(大阪府庁別館4階)
 - ・大阪府岸和田土木事務所
 - ・和泉市役所 都市デザイン部 都市整備室 道路河川担当
 - ・泉大津市役所 都市政策部 土木課
 - ・岸和田市役所 建設部 水とみどり課
 - ・忠岡町役場 産業まちづくり部 土木課



出典：国土地理院

大津川水系牛滝川の河川整備の事業評価に対する府民意見募集について

【幅広い意見募集】

- 意見募集期間: 令和5年7月24日(月)から令和5年8月22日(火)まで
- 府民の皆様から幅広くご意見を募集するため、ホームページ掲載に加え、「大阪府公式 X(旧Twitter)」からも意見募集の案内を広報。

【ホームページ掲載】

大阪府(河川室)

大津川水系牛滝川の河川整備の事業評価に対する府民意見募集について

大阪府では、建設事業の効率性及び実施過程の透明性の向上を図ることを目的として、建設事業の実施や継続の可否を判断する建設事業評価を実施しています。このうち、河川事業・ダム事業において一定の要件を満たす事前評価及び再評価にあたっては、学識経験者等で構成される「大阪府河川整備審議会」の意見を聴き、その意見を尊重して対応方針を決定します。同審議会においては、透明性の一層の向上のため、このたび、大津川水系牛滝川の河川整備の事業評価について、府民の皆様のご意見を募集します。なお、ご意見については、下記要領に従い提出をお願いします。

対象事業名
大津川水系牛滝川の河川整備について

1. 募集対象項目

大津川水系牛滝川の河川整備の事業評価

[大津川水系牛滝川の河川整備の再々評価調査 \[Wordファイル/91KB\]](#)

[大津川水系牛滝川の河川整備の再々評価調査 \[PDFファイル/366KB\]](#)

[大津川水系牛滝川の河川整備の事業評価について \[その他のファイル/41.18MB\]](#)

[大津川水系牛滝川の河川整備の事業評価について \[PDFファイル/6.91MB\]](#)

2. 募集期間

令和5年7月24日(月) 9時00分 から 令和5年8月22日(火) 24時00分 (※郵送の場合は消印有効)

関係自治体ホームページによる意見募集の広報

大津川水系牛滝川の河川整備の事業評価に対する府民意見の募集について

更新日: 2023年7月24日掲載

大阪府では、大津川水系牛滝川の河川整備の事業評価について、府民の皆様のご意見を募集しています。詳細の内容については、府のホームページでご覧いただけます。
[府民意見の募集についてはこちら(大阪府のホームページ)]

このページに関するお問い合わせ先

水とみどり課 整備担当
〒596-8510 大阪府岸和田市岸城町1号 岸和田市役所
Tel: 072-423-2370 Fax: 072-423-7239
メールでのお問い合わせはこちらから

出典: 岸和田市HP

「大阪府公式 X(旧Twitter)」からの意見募集の広報

もずやん@大阪府広報担当副知事
@osakaprefPR

＼府民意見募集中／

佐野川水系(住吉川、雨山川、佐野川)と牛滝川で、安全な川にするための工事をしているねん! どんな川にしたいか、みんなの意見を聞かせてなε(^θ^)3

佐野川水系↓
pref.osaka.lg.jp/kasenseibi/kei...

牛滝川↓
pref.osaka.lg.jp/kasenseibi/kei...

#土木もずやん #インフラへの理解促進



意見募集結果

項目	件数
【合計】	0件

その他参考意見(ヒアリング)

項目	件数
1. 治水対策に関するもの	0件
2. 事業進捗の見込み	2件
3. その他	1件
【合計】	<u>3件</u>

2. 事業進捗の見込み

<p>ご意見(2件) いただいた</p>	<p>①近年では、線状降水帯など激しい雨が増えてきている。そのような豪雨に対応できるよう、早期に護岸整備をお願いしたい。</p> <p>②改修工事を進めてもらっているが、川のそばに住む者としては、激しい雨が降るととても不安なため、護岸整備の早期完了をお願いします。</p>
<p>いただいたご意見に対する事業者の回答(案)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ➤ 牛滝川では、時間雨量65ミリ程度の降雨(30年に1回程度発生するおそれのある降雨)による床上浸水を防ぐことを当面の治水目標として河川整備を実施しています。 ➤ 今後も早期に当面の治水目標が達成できるよう、事業の進捗に努めます。 ➤ 現在、大阪府河川整備審議会治水専門部会にて将来的な降雨量、流量増大を想定した場合の治水対策の進め方について検討を進めております。 ※大阪府河川整備審議会治水専門部会 https://www.pref.osaka.lg.jp/kasenseibi/keikaku/reiwa5.html ➤ また、国において、全国各地で水災害が激甚化・頻発化していること、さらに今後の気候変動による影響を踏まえ、河川だけでなく、あらゆる関係者が協働して、流域全体で治水対策を行う「流域治水」を推進しているところです。 ➤ 大阪府では、当面の治水目標達成後も浸水リスクはあることから、避難に関する取組(「逃げる」施策)として、現況及び河川整備後の氾濫や浸水の可能性を示した「大阪府洪水リスク表示図」の公表や河川水位や河川画像など、府民の避難に資する情報発信を行っております。これらの情報を活用し、適切な避難行動を取っていただくようお願いします。 ※国土交通省 流域治水の推進 https://www.mlit.go.jp/river/kasen/suisin/index.html 大津川水系流域治水プロジェクト https://www.pref.osaka.lg.jp/attach/42716/00000000/14_ootugawasuikei.pdf 大阪府洪水リスク表示図 https://www.river.pref.osaka.jp/ 大阪府河川防災情報 https://www.osaka-kasen-portal.net/suibou/public/ja/gis.html 大阪防災ネット(防災ハザードマップ) https://www.osaka-bousai.net/27000/hazardmap.html

3. その他 河川施設の維持管理について

いただいた
ご意見(1件)

- ①整備対象区間であっても、整備時期が数年先になる場合は、豪雨などで護岸が崩れることが無いように、維持管理をしっかりと行っていただきたい。

いただいたご意見に対する
事業者の回答(案)

- 維持管理については、日常パトロールや年1回の河川施設点検に加え、出水後の緊急点検を実施するなど、引き続き施設の機能維持に努めてまいります。

対応方針(案)

事業の必要性等

- 牛滝川では、R5.6.2の豪雨（24時間最大雨量198mm）にて、水位が上昇し、避難指示が発令された。また、気候変動に伴う洪水リスクが増大する中で、浸水範囲内家屋が増加するなど、河川整備を進めることにより浸水被害を解消する必要性は高まっている。
- 現時点で再度、牛滝川の費用対効果を算出したところ、B/Cは2.7であり、河川整備の経済的便益性も確認できる。

事業の進捗の見込み

- 大津川水系河川整備計画（変更）（H27.1策定）及び、大阪府都市整備中期計画（案）（R3.3改訂）に位置付けて事業を進めており、R4年度末で、事業の進捗率は、牛滝川で22%である。また、事業の完了予定年度は前回評価から変わらずR27年度と予定通り進捗している。これまでも河道改修を推進し、治水安全度の向上に努めている。

コスト縮減や代替案等の可能性

- 残土の工事間流用等による更なるコスト縮減を図る。



事業の継続

令和5年度第4回大阪府河川整備審議会【資料2-2】の修正について

・令和5年度第4回大阪府河川整備審議会【資料2-2 大津川水系牛滝川の河川整備の事業評価について】におきまして、委員の意見を受けて、以下のとおり修正を行いました。

	修正前	修正後
ページ	5ページ	5ページ
修正箇所	<ul style="list-style-type: none"> ➤ 牛滝川では、時間雨量65ミリ程度の降雨(30年に1回程度発生するおそれのある降雨)による床上浸水を防ぐことを当面の治水目標として河川整備を実施しています。 ➤ 今後も早期に当面の治水目標が達成できるよう、事業の進捗に努めます。 ➤ 全国的な近年の水災害による甚大な被害を踏まえて、流域のあらゆる関係者が協働し、流域全体で水害を軽減させる「流域治水」を推進してまいります。その中で、大阪府では、避難に関する取組(「逃げる」施策)として、地先における現況及び整備後の河川氾濫や浸水の可能性を示した大阪府洪水リスク表示図の公表や河川の水位や河川画像など、府民の避難に資する情報発信を行っております。これらの情報を活用し、適切な避難行動を行ってください。 <p>※国土交通省 流域治水の推進 https://www.mlit.go.jp/river/kasen/suisin/index.html 大阪府洪水リスク表示図 https://www.river.pref.osaka.jp/ 大阪府河川防災情報 https://www.osaka-kasen-portal.net/suibou/public/ja/gis.html 大津川水系流域治水プロジェクト https://www.pref.osaka.lg.jp/attach/42716/00000000/14_ootugawasu_ikei.pdf</p>	<ul style="list-style-type: none"> ➤ 牛滝川では、時間雨量65ミリ程度の降雨(30年に1回程度発生するおそれのある降雨)による床上浸水を防ぐことを当面の治水目標として河川整備を実施しています。 ➤ 今後も早期に当面の治水目標が達成できるよう、事業の進捗に努めます。 ➤ 現在、大阪府河川整備審議会治水専門部会にて将来的な降雨量、流量増大を想定した場合の治水対策の進め方について検討を進めております。 ※大阪府河川整備審議会治水専門部会 https://www.pref.osaka.lg.jp/kasenseibi/keikaku/reiwa5.html ➤ また、国において、全国各地で水災害が激甚化・頻発化していること、さらに今後の気候変動による影響を踏まえ、河川だけでなく、あらゆる関係者が協働して、流域全体で治水対策を行う「流域治水」を推進しているところ。 ➤ 大阪府では、当面の治水目標達成後も浸水リスクはあることから、避難に関する取組(「逃げる」施策)として、現況及び河川整備後の氾濫や浸水の可能性を示した「大阪府洪水リスク表示図」の公表や河川水位や河川画像など、府民の避難に資する情報発信を行っております。これらの情報を活用し、適切な避難行動を取っていただくようお願いいたします ※国土交通省 流域治水の推進 https://www.mlit.go.jp/river/kasen/suisin/index.html 大津川水系流域治水プロジェクト https://www.pref.osaka.lg.jp/attach/42716/00000000/14_ootugawasu_ikei.pdf 大阪府洪水リスク表示図 https://www.river.pref.osaka.jp/ 大阪府河川防災情報 https://www.osaka-kasen-portal.net/suibou/public/ja/gis.html 大阪防災ネット(防災ハザードマップ) https://www.osaka-bousai.net/27000/hazardmap.html

令和5年度第4回大阪府河川整備審議会【資料2-2】の修正について

	修正前	修正後
ページ	6ページ	6ページ
	➤ 維持管理については、日常パトロールや年1回の職員による河川施設点検に加え、出水後の緊急点検を実施するなど、引き続き施設の機能維持に努めてまいります。	維持管理については、日常パトロールや年1回の河川施設点検に加え、出水後の緊急点検を実施するなど、引き続き施設の機能維持に努めてまいります。